

(別紙1)

兵庫県木造住宅生産体制強化推進協議会 平成26年度 地域型住宅ブランド化事業研修会

日時:平成27年2月12日(木)13:30~16:30

場所:兵庫県民会館 10階 福の間

次 第 (案)

1 開 会

~第一部 地域型住宅ブランド化グループ報告会~

2 各グループからの報告 (5分×14グループ)

~第二部 講演~

3 来年度の国土交通省の木造住宅振興等に向けた取り組みについて (30分)

国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室 (講師調整中)

4 講演 (60分 ※質疑10分含む)

演題:「協同組合東濃地域木材流通センターの取り組みと地域型住宅の今後の展望
について (仮題)」

講師:協同組合東濃地域木材流通センター 代表理事 金子 一弘 氏

5 閉 会

《 プロフィール : 金子 一弘 氏 (協同組合東濃地域木材流通センター 代表理事) 》

- ・1952年生まれ。1976年、青山学院大学経営学部卒業、1977年、金子建築工業株式会社(岐阜県恵那市)入社。1984年、同社代表取締役就任。1995年、協同組合東濃地域木材流通センターを設立、理事長に就任。
2012年、東京大学大学院農学生命科学研究科生物材料科学専攻、博士課程を修了。
NPO法人新木造住宅技術研究協議会(通称「新住協」)中部東海支部長。
- ・新住協代表理事である室蘭工業大学の鎌谷紀彦教授に師事。長年にわたり断熱建築に関する材料・構造について自ら調査・測定し検証を重ねる。徹底した現場主義と実践に基づく手法、それをベースに鋭く迫る理論から「エコ住宅のエバンジェリスト(伝道師)」とも呼ばれ、地域の工務店から全国の研究者まで幅広く厚い信頼を集める。
- ・協同組合東濃地域木材流通センターは、「東濃ひのき」のブランド材を地元で販売する拠点として製材業、木造建築工事業者によって設立。木材流通拠点として市場等を運営する他、地元木材の需要拡大を図るための共同宣伝や情報発信の一環として、工務店や消費者に対する勉強会などを実施。また、日本でも有数の寒暖の差が激しい東濃地域において冬の寒さ、真夏の暑さを快適に過ごす家づくりの研究を進め、高断熱・高气密の構造を実現。太陽光などを利用したゼロ・エネルギー木造住宅を開発し、モデルハウスを設置。地域型住宅ブランド化事業には、平成24年度第1回採択から「東濃桧住宅供給協議会」として参画している。

(兵庫県民会館位置図)



会場 「兵庫県民会館」
10階 福の間

主要交通経路

- ◎神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、東1・2 出入り口すぐ
- ※ 新幹線「新神戸駅」から地下鉄のりかえ
- ◎JR・阪神「元町駅」下車、徒歩7分

回答先：兵庫県木造住宅生産体制強化推進協議会

(兵庫県 県土整備部 住宅建築局 住宅政策課 住宅政策班)

担当：井上 あて

FAX 078-362-9458 E-mail yasuhiko_inoue@pref.hyogo.lg.jp

※ 平成27年2月2日(月)までにご回答ください。

※定員に達した場合は、参加できない場合がありますので、ご留意願います。

平成26年度 地域型住宅ブランド化事業研修会
参加者名簿

団体名	・ブランド化事業採択グループ ・県木連供給部会員 (いずれかに○)	連絡先電話番号	
	所属	職名	氏名